

交通

1	沿	革	351					
2	軌	道	事	業	351			
3	自	動	車	運	送	事	業	354
4	經	營	狀	況	358			
5	職	員	數	及	び	給	与	359
6	施	設	359					

1 沿 革

熊本市の交通事業は、市電が大正13年8月1日、市バスが昭和2年11月23日より営業を開始し、以来、熊本市勢の発展とともに市内の主要交通機関として年々路線を拡大してきた。

しかし、昭和30年代後半より社会経済情勢の変化、モータリゼーションの進展等により、その地位を個別輸送機関にとって替われ、企業の経営は悪化の一途をたどりワンマン化等効率化を積極的に進めたにもかかわらず経営の抜本的改善には至らず、特に市電は4つの路線を廃止せざるを得なくなった。

昭和48年から昭和62年までの15年間、国の財政再建団体の指定を受け、国及び一般会計からの援助を受けつつ経営基盤の確立を図った。

この間、2次にわたる石油ショックにより大量輸送機関見直しの機運が高まり、市電は無公害・省エネルギーの交通機関として見直され、車両冷房化・軌条交換等の乗客誘致策を講じることにより一時落ち込んだ乗客の回復をなし得ることが出来た。また、バスについても、車両の冷房化や路線の再編成等の乗客サービスに努めた。

昭和63年度より自主再建へと踏み出したが、交通事業を取りまく企業環境は厳しく、将来にわたり安定した経営を図るため、利用者のニーズに合ったダイヤ編成や増便をはじめ、電停改良等諸施設の改善、新型車両購入、特に、リフト付バス、超低床バスの導入（競輸入場者の送迎専用貸切バス（限定免許）の運行開始）等積極的に乗客誘致策に取り組んでいる。また9年度には日本で初めての超低床電車の導入及びノンステップバスの導入並びにプリペイドカードシステムの導入を図った。更に10年度では、リース方式により超低床電車2編成の増備及びノンステップバス3両の追加導入を計画しており、人にやさしい公共交通機関として市民に愛される市電・市バスを目指して、努力を重ねてきているところである。

2 軌道事業（大正13年8月1日事業開始）

（1）輸送状況

事項		年度				
		5	6	7	8	9
年間輸送人員		10,305,292	10,082,641	10,163,295	10,509,872	10,699,210
年間走行キロ(km)		1,660,366.5	1,667,908.5	1,752,367.2	1,783,714.2	1,803,260.2
年間延使用車両両		12,071	12,648	12,922	12,988	12,967
利用率(%)		4.4	4.3	4.3	4.4	4.5
乗車料収入(円)		1,345,615,528	1,316,451,481	1,322,364,853	1,332,157,169	1,315,615,049
一日平均	輸送人員	28,234	27,624	27,769	28,794	29,313
	走行キロ(km)	4,548.9	4,569.6	4,787.9	4,886.9	4,940.4
	延使用車両両	33.1	34.7	35.3	35.6	35.5
	乗車料収入(円)	3,686,618	3,606,716	3,613,019	3,649,746	3,604,425
一平日一車均	輸送人員	853.7	797.2	786.5	809.2	825.1
	走行キロ(km)	137.6	131.9	135.6	137.3	139.1
	乗車料収入(円)	111,475.1	104,083.8	102,334.4	102,568.3	101,458.7
表定速度(km/H)		14.2	14.2	14.2	14.2	14.2
在車両籍数	ボギー車(ワンマン)	37	38	38	38	38
	連接車	4	4	4	4	5

(注) 乗車料収入は消費税相当分を除いて算出。

(2) 営業路線

	路線延長	単線延長	複線延長	営業路線延長	運転系統	停留所数	停留所間距離		
	(km)	(km)	(km)	(km)	(系統)	(カ所)	最長	最短	平均
平成9年度	12.023	0.288	11.735	23.758	2	35	0.575	0.134	0.356

(3) 系統別運輸成績

(平成9年度)

系統	区間	走行キロ	乗車人員	収入	費用	差引	キロ当たり収支			乗車効率
							収入	費用	差引	
2号	健軍町 田崎橋 (9.2km)	1,174,119.6	8,596	1,302,930	1,538,566	Δ235,636	1,109.8	1,310.5	Δ200.7	36.9
3号	健軍町 上熊本駅前 (9.4km)	629,140.6	2,103	319,098	376,807	Δ 57,709	507.3	599.1	Δ 91.8	16.2
計		1,803,260.2	10,699	1,622,028	1,915,373	Δ293,345	899.6	1,062.3	Δ162.7	29.6

(注) 乗客1人当たり料金収入
 定期外 128円76銭
 定期 84円77銭
 全体 122円96銭

(4) 電車運行要領 (平成10年7月1日現在)

項目	運行区間	営業時間	運転方法	時刻表示
2号	熊本駅前-健軍町 (8.7km)	6:00-0:12	ダイヤ運転	始発-7:00 } 時刻表示
	田崎橋-健軍町 (9.2km)			20:00-最終 } 時刻表示
3号	上熊本駅前-健軍町 (9.4km)	6:15-23:24	ダイヤ運転	7:00-20:00 } 間隔表示
				終日時刻表示

(5) 運賃 (平成9年3月1日改定)

ア 普通旅客運賃

種別	運賃			団体旅客運賃		団体旅客運賃の割引適用方法
	大人 (中学生以上)	小児 (小学生以下)	特殊運賃	大人 (中学生以上)	小児及び特殊	
対キロ 区間制	最初の2キロまで130円、2キロを超え5キロまで150円、5キロを超え8キロまで180円、8キロを超える時は200円	12歳未満の者は大人運賃の半額、6歳未満の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料とする	身体障害者手帳の交付を受けている者及び介護人、諸施設により養護又は保護を受けている者及び付添人並びに精神薄弱者及び介護人で各々普通運賃の50%割引	30人以上の団体で同時に一定の停留場で乗降する場合 (12歳以上の団体)	左記の団体で小学生以下の小児及び身体障害者並びに養護施設児童の団体	基準となる普通旅客運賃からその運賃の100分の10以内の額を割引した額

イ 1日乗車券運賃

種類	運賃	乗車できる範囲
1日乗車券(区間指定)	大人 500円 小児250円	電車全区間及びバスの指定区間
1日乗車券(全線)	大人1,000円 小児500円	電車及びバスの全区間

ウ 定期旅客運賃

種 別	期 間	割 引 率	摘 要	
通勤定期	1ヵ月	普通運賃を60倍したもから30%割引	持参人式定期券は、当該通勤定期券を持参する者も使用できる。	
大人通学定期（中学生以上）	1ヵ月	普通運賃を60倍したもから50%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。	
小児通学定期（小学生）	1ヵ月	普通運賃を60倍したもから75%割引		
通勤通学定期	1ヵ月のみ	通勤定期運賃額の2分の1と大人通学定期運賃額の合算額		
特殊割引定期	通勤	1ヵ月	通勤定期券の30%割引	身体障害者福祉法、精神薄弱者福祉法、児童福祉法の適用を受ける者及びその介護人、介添人に発行
	通学	1ヵ月	大人通学定期券の50%割引	
電車・バス共通定期	自動車運送事業の欄を参照			
電車・バス乗継定期				

※平成10年3月1日付運賃改定前の定期旅客運賃に103分の105を乗じて得た額。
 ※通勤通学定期を除く各種別の3ヵ月定期は、1ヵ月定期運賃額を3倍したもから5%割引

エ 回数旅客運賃

区 分	内 容
普通回数乗車券	自動車運送事業の欄を参照
通学回数乗車券	
電車・バス普通乗継回数券	
電車・バス通学乗継回数券	

オ 貸切旅客運賃

運 賃 区 間	大 人 運 賃	小 児 運 賃
1 3 0 円 区 間	9, 170円	4, 590円
1 5 0 円 区 間	10, 500	5, 300
1 8 0 円 区 間	11, 930	6, 010
2 0 0 円 区 間	13, 350	6, 730

(6) 超低床電車（LRT）の概要

営業開始 平成9年8月
 車両数 2車体連接車1編成
 製作費用 219,998千円（税込）
 車両製作 銚新潟鐵工所・ADトランツ
 車 種 4輪ボギー連接電動客車
 形 式 9700型
 定 員 76人
 車 長 18,550mm
 車 幅 2,350mm
 床 高 360mm（通路部分）
 300mm（出入口部分）

3 自動車運送事業

(乗合 昭和2年11月23日事業開始)
 (貸切 昭和6年5月23日事業開始)
 (貸切 昭和54年8月1日事業廃止)
 (貸切 平成8年7月13日事業開始)

(1) 輸送状況

年度		5	6	7	8	9
事項						
年間	輸送人員	19,822,059	19,157,192	19,102,014	18,692,011	18,778,770
年間	走行キロ(km)	7,307,172	7,355,793	7,489,954	7,492,494	7,480,590
使用	車両(両)	62,853	63,178	62,822	62,845	61,749
利	用率(%)	8.5	8.2	8.0	8.0	7.9
乗	車料収入(円)	2,761,925,782	2,660,949,095	2,653,883,479	2,505,459,146	2,440,136,275
一 日 平 均	輸送人員	54,307	52,485	52,191	51,211	51,449
	走行キロ(km)	20,019.6	20,152.9	20,520.4	20,527.4	20,494.8
	延使用車両(両)	172.2	173.1	171.6	172.2	169.2
	乗車料収入(円)	7,566,920	7,290,271	7,251,048	6,864,272	6,685,305
一 平 日 一 車 均	輸送人員	315.4	303.2	304.1	297.4	304.1
	走行キロ(km)	116.3	116.4	119.2	119.2	121.1
	乗車料収入(円)	43,942.6	42,118.3	42,244.5	39,867.3	39,517.0
	表定速度(km/H)	14.0	14.2	14.2	14.1	14.2
在車 両 籍 数	ワ ン マ ン	199	203	203	203	203

(注) 乗車料収入は消費税相当分を除いて算出。
 表定速度は総所要時分から起終点の調整時分を差し引いて計算した。
 4年度以降、熊本城周遊バス(熊本城一帯の文化施設を周回するレトロ調バス)2両を含む。
 6年度に、移動制約者の利便のため、リフト付バス1両、7年度に超低床バス2両を導入。
 平成8年7月13日事業開始の貸切は、競輸入場者送迎専用限定貸切バス。

(2) 営業路線

年度		5	6	7	8	9
事項						
免	許路 線(km)	171.80	178.10	177.95	177.33	178.83
営	業路 線(km)	171.80	178.10	177.33	176.93	177.46
休	止路 線(km)	0	0	0.62	0.40	1.37
停	留所名称数(カ所)	408	429	428	430	432
停 留 所 間 離	最 長(km)	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
	最 短(km)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	平 均(km)	0.422	0.416	0.416	0.412	0.411
運 系 統 数	路 線(路線)	29	29	29	29	29
	系 統 数(系統)	148	153	166	162	158
運 距 転 系 統 離	総 長(km)	1,323.9	1,383.4	1,509.5	1,473.2	1,441.7
	最 長(km)	19.4	19.4	19.4	19.4	19.8
	最 短(km)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.6
	平 均(km)	8.9	9.0	9.1	9.1	9.1

(3) バス専用レーン

(平9.4.1現在)

区	間	距	離	適	用 時 間
専 用 レ ー ン	熊本城交差点～国府交差点	上・下	5.864 ^{km}	ラッシュ時間帯 7:00～9:00 17:00～19:00 一部区間 6:00～23:00	
	水前寺公園入口交差点～国府交差点	上	0.214		
	明午橋通り交差点～水道町交差点	上・下	1.120		
	南熊本駅前交差点～辛島町交差点	上・下	2.960		
	水前寺駅前交差点～水前寺駅通り交差点	上	0.450		
	大江渡鹿交差点～子飼橋際	上・下	1.040		
	浄行寺バス停～藤崎宮鳥居	上	0.360		
	浄行寺～明午橋通り交差点	下	0.610		
	国府交差点～水前寺陣屋前	下	0.354		
	緒方眼科医院前～水前寺公園入口交差点	下	0.390		
計			13.362		

(4) 路線別運輸成績

(平成9年度)

路線番号	路線名	走行キロ	乗車人員	収入	費用	差引	キロ当たり収支		
							収入	費用	差引
		km	千人	千円	千円	千円	円	円	円
1	第1環状線	537,242	2,050	297,712	293,617	4,095	554	546	8
3	池田大窪線	357,556	1,083	167,705	159,048	8,657	469	445	24
4	小峯京塚線	913,880	3,205	565,997	469,623	96,374	619	514	105
5	川尻帯山線	920,026	1,957	432,659	426,447	6,212	470	463	7
6	島崎保田窪線	546,342	1,742	308,162	262,783	45,379	564	481	83
7	長嶺子銅線	91,697	172	38,166	47,506	△9,340	416	518	△102
8	楠城西線	852,567	2,118	383,366	418,372	△35,006	450	491	△41
9	流通団地線	176,715	235	53,058	73,397	△20,339	300	415	△115
10	野口健軍線	492,735	804	165,452	236,708	△71,256	335	480	△145
11	御幸木部線	213,040	475	96,428	103,041	△6,613	453	484	△31
12	花園柿原線	275,052	954	145,702	143,595	2,107	530	522	8
13	川尻国道線	264,494	296	75,216	119,722	△44,506	284	452	△168
14	画図線	274,266	649	124,070	136,766	△12,696	453	499	△46
15	池田健軍線	野口健軍線に含む							
16	健軍長嶺線	東町団地線に含む							
18	東町団地線	158,422	236	48,529	74,187	△25,658	306	468	△162
19	中央環状線	109,414	213	40,273	60,030	△19,757	368	549	△181
20	昭和町線	193,877	393	77,280	97,892	△20,612	399	505	△106
21	高平団地線	127,162	233	46,224	60,288	△14,064	364	474	△110
22	熊本駅県庁線	28,200	81	14,153	18,660	△4,507	502	662	△160
23	上熊本線	142,966	365	60,808	77,645	△16,837	425	543	△118
24	長溝団地線	104,819	201	39,414	58,139	△18,725	376	555	△179
25	上熊本車庫線	花園柿原・楠城西・池田大窪・八王寺環状・高平団地線に含む							
26	川尻県庁線	34,853	27	7,850	14,592	△6,742	225	419	△194
27	本山車庫線	川尻国道線に含む							
28	八王寺環状線	286,386	626	99,696	141,315	△41,619	348	493	△145
29	子銅渡瀬線	280,007	500	94,344	136,300	△41,956	337	487	△150
30	熊本城周遊線	41,432	48	13,623	13,806	△183	329	333	△4
	臨時便	14,051	35	9,943	4,630	5,313	708	330	378
	貸切	43,389	80	46,105	17,579	28,526	1,062	405	657
合計		7,480,590	18,778	3,451,935	3,665,688	△213,753	461	490	△29

(注) 乗客1人当たり運賃収入(貸切除く)

定期外 130円23銭
 定期 113円13銭
 全体 128円05銭

(5) 運賃(平成9年3月1日改定)

ア 普通旅客運賃

種別 制度	運賃		最低運賃		特殊運賃
	大人(中学生以上)	小児(小学生以下)	大人	小児	
対キロ区間制	最初の2キロまでは賃率63円、2キロを超え10キロまでは賃率31円50銭、10キロを超え20キロまでは賃率28円40銭、20キロを超えるものは賃率25円20銭として計算した額。	12歳未満の者は大人運賃の半額、6歳未満の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料とする。	130円	70円	身体障害者手帳の交付を受けている者及び介護人、諸施設により養護又は保護を受けている者及び付添人並びに精神薄弱者及び介護人で各々普通運賃の50%割引

イ 1日乗車券運賃

種類	運賃		乗車できる範囲
1日乗車券(区間指定)	大人 500円	小児250円	電車の全区間及びバスの指定区間
1日乗車券(全線)	大人1,000円	小児500円	電車及びバスの全区間
熊本城周遊1日乗車券	大人 300円	小児150円	熊本城周遊バスの全区間

ウ 定期旅客運賃

種別	期間	割引率	摘要	
通勤定期	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから30%割引	持参人式定期券は、当該通勤定期券を持参する者も使用できる。	
企業定期	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから35%割引		
通学定期 (高校生以上)	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから45%割引	端数売り1ヵ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヵ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。	
通学定期 (中学生)	1ヵ月	普通運賃を60倍したのから50%割引		
通学定期 (小学生以下)	1ヵ月	通学定期(中学生)1ヵ月定期運賃を50%割引		
通勤通学定期	1ヵ月	全区間往復乗車となる場合は、乗車区間の大人通勤定期運賃と通学(高校生以上)定期運賃の合算額の50%割引、その他は75%割引		
特殊割引定期	通勤	1ヵ月	通勤定期券の30%割引	身体障害者福祉法、精神薄弱者福祉法、児童福祉法の適用を受ける者及びその介護人、介添人に発行
	通学	3ヵ月	1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引	
		1ヵ月	通学(高校生以上及び中学生)定期券の30%割引	
電車・バス共通定期		1ヵ月	電車とバス路線が平行している区間を利用するもので、電車とバスの定期運賃のうちいずれか高額となる運賃	
		3ヵ月		
電車・バス乗継定期	通勤	普通	1ヵ月	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して30%割引
		企業	1ヵ月	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して35%割引
	通学	中学生	1ヵ月	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して50%割引
		高校生以上	1ヵ月	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して45%割引
片道定期		1ヵ月	往復定期運賃から50%割引	
		3ヵ月		

※平成10年3月1日付運賃改定前の定期運賃額に103分の105を乗じて得た額
 ※各種別の3ヵ月定期は、1ヵ月定期運賃額を3倍したのから5%割引

エ 回数旅客運賃

区分	券種	内 容	適 用	備 考
普通回数乗車券	1,000円券	100円×11枚	乗車区間の運賃額に合わせて使用する。	市電 市営バス 九州産業交通㈱ 熊本電鉄㈱ 熊本バス㈱ J R九州バス
	2,000円券	200円×11枚		
	1,000円 ミックス券	130円×8枚と60円×1枚		
		140円×7枚と120円×1枚		
		150円×7枚と50円×1枚		
		160円×6枚と140円×1枚		
	170円×6枚と80円×1枚			
	50円×9枚と60円×5枚と70円×5枚			
通学回数乗車券	1,000円券	100円×13枚	乗車区間の運賃額に合わせて使用する。学校または身体障害者福祉法に規定する諸施設に通学（通園）する者（身分証明書が必要）	共通
	2,000円券	200円×13枚		
	1,000円 ミックス券	50円×8枚と60円×8枚と70円×6枚		
		10円×18枚と70円×16枚		

区 分	内 容	金 額	適 用
バス普通乗継回数券	11枚綴	基準運賃額を10倍した額。基準運賃額は、乗降停留所間（乗降停留所が運賃区界でない場合は運賃区界停留所相互間）の運賃計算キロ程に対応する大人片道普通旅客運賃額とする。ただし、それぞれの乗降区間の大人普通旅客運賃の併算額が前記の運賃額より低額となる場合は、併算額を基準運賃額とする。	バスとバスを指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる。
バス通学乗継回数券	13枚綴	基準運賃額を10倍した額。	バスとバスを指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる。
電車・バス普通乗継回数券	11枚綴	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を10倍した額。	電車とバスを指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる。
電車・バス通学乗継回数券	13枚綴	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を10倍した額。	電車とバスを指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる。

種別	発売額	利用額	適 用	備 考
普通カード	1,000円	1,100円	乗車区間の運賃額に合わせて使用する。	市電 市営バス 九州産業交通㈱ 熊本電鉄㈱
	3,000円	3,300円		
	5,000円	5,600円		
通学カード	1,000円	1,300円	乗車区間の運賃額に合わせて使用する。学校または身体障害者福祉法に規定する諸施設に通学（通園）する者（身分証明書が必要）	共通
	3,000円	3,900円		
	5,000円	6,500円		

オ 貸切旅客運賃（平成8年7月1日制定）

種 別	算出単位	大 型 車	中 型 車	小 型 車
時間制 旅客運賃	1時間当たり	12,200円	9,500円	8,100円
キロ制 旅客運賃	100kmまで	1 km当たり 660円	1 km当たり 510円	1 km当たり 410円
	100km～300km	” 510円	” 390円	” 320円
	300km以上	” 400円	” 320円	” 280円

貸切旅客運賃は、上記の表より算出した額に105パーセントを乗じて得た額とする。
 (注) 競輸入場者送迎専用貸切バスの限定免許に基づく運賃。

4 経営状況

(単位 円)

年度		5	6	7	8	9
事項						
軌道事業	総収益	1,738,222,931	1,710,161,175	1,662,100,893	1,646,225,109	1,667,027,800
	乗車料収入	1,345,615,528	1,316,451,481	1,322,364,853	1,332,157,169	1,315,615,049
	その他収入	392,607,403	393,709,694	339,736,040	314,067,940	351,412,751
	総費用	1,803,029,529	1,847,302,443	1,888,989,970	1,881,075,715	1,922,279,046
	人件費	1,006,034,807	1,037,979,112	1,068,726,926	1,079,612,885	1,128,939,185
	減価償却費	223,150,701	244,081,024	258,219,345	262,246,165	240,308,477
	電力費	84,888,029	87,988,355	90,459,379	86,838,699	88,895,292
	支払利息	238,379,767	244,449,188	245,889,273	234,623,423	217,453,725
	修繕費	62,369,842	64,136,475	55,808,374	56,433,124	65,221,154
	その他	188,206,383	168,668,289	169,886,673	161,321,419	181,461,213
単年度損益	△ 64,806,598	△ 137,141,268	△ 226,889,077	△ 234,850,606	△ 255,251,246	
剰余金又は累積欠損金	0	0	△ 102,019,568	△ 336,870,174	△ 592,121,420	
自動車運送事業	総収益	3,879,627,188	3,759,369,572	3,701,507,870	3,490,454,426	3,451,935,032
	乗車料収入	2,761,925,782	2,660,949,095	2,653,883,479	2,505,459,146	2,440,136,275
	その他収入	1,117,701,406	1,098,420,477	1,047,624,391	984,995,280	1,011,798,757
	総費用	3,977,352,246	3,904,182,907	3,820,749,157	3,698,260,944	3,668,188,520
	人件費	2,939,088,691	2,865,258,911	2,821,464,860	2,757,376,296	2,700,029,042
	減価償却費	197,790,997	222,295,270	227,715,628	225,507,064	189,529,256
	燃料費	169,183,200	188,898,600	180,784,000	195,140,400	192,378,200
	支払利息	40,592,091	36,451,592	34,401,324	31,947,935	26,133,233
	修繕費	117,679,585	103,656,111	103,997,054	114,517,696	133,411,035
	その他	513,017,682	487,622,423	452,386,291	373,771,553	426,707,754
単年度損益	△ 97,725,058	△ 144,813,335	△ 119,241,287	△ 207,806,518	△ 216,253,488	
剰余金又は累積欠損金	0	0	△ 83,912,497	△ 291,719,015	△ 507,972,503	
計	総収益	5,617,850,119	5,469,530,747	5,363,608,763	5,136,679,535	5,118,962,832
	乗車料収入	4,107,541,310	3,977,400,576	3,976,248,332	3,837,616,315	3,755,751,324
	その他収入	1,510,308,809	1,492,130,171	1,387,360,431	1,299,063,220	1,363,211,508
	総費用	5,780,381,775	5,751,485,350	5,709,739,127	5,579,336,659	5,590,467,566
	人件費	3,945,123,498	3,903,238,023	3,890,191,786	3,836,989,181	3,828,968,227
	減価償却費	420,941,698	466,376,294	485,934,973	487,753,229	429,837,733
	電力費・燃料費	254,071,229	276,886,955	271,243,379	281,979,099	281,273,492
	支払利息	278,971,858	280,900,780	280,290,597	266,571,358	243,586,958
	修繕費	180,049,427	167,792,586	159,805,428	170,950,820	198,632,189
	その他	701,224,065	656,290,712	622,272,964	535,092,972	608,168,967
単年度損益	△ 162,531,656	△ 281,954,603	△ 346,130,364	△ 442,657,124	△ 471,504,734	
剰余金又は累積欠損金	0	0	△ 185,932,065	△ 628,589,189	△ 1,100,093,923	

(注) 特別損益は除く
消費税相当分を除いて算出

5 職員数及び給与

(1) 部門別職員数

(平10.4.1現在)

職種別	部門別		一般管理			電 車			バ ス			計		
	性 別		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
特 別 職			1		1							1		1
事 務 職			19	1	20	13	2	15	21	1	22	53	4	57
技 術 職						26		26	14		14	40		40
運 転 士						79	1	80	272		272	351	1	352
車 掌														
そ の 他						13		13	24		24	37		37
計			20	1	21	131	3	134	331	1	332	482	5	487

(2) 部門別1人月平均給与額等

(平10.4月分)

事 項	部門別	一 般 管 理	電 車	バ ス	全 体
基 本 給 (円)		319,630	307,052	296,061	300,062
特殊勤務手当 (円)		0	1,955	2,032	1,927
超過勤務手当 (円)		8,981	70,054	41,426	47,984
その他の手当 (円)		34,058	34,447	31,147	32,176
合 計 (円)		362,669	413,508	370,666	382,149
年 齢 (歳)		38歳2月	41歳5月	41歳9月	41歳6月
勤 続 年 数 (年)		14年10月	14年2月	14年1月	14年1月

(注) 特別職を除く(専従含む)

6 施 設

	大 江 庁 舎 及 電 車 営 業 所	小 峯 営 業 所	上 熊 本 営 業 所	本 山 営 業 所
敷地面積	10,883㎡	16,388㎡	11,062㎡	5,913㎡
建物面積	4,330㎡	2,185㎡	688㎡	816㎡
開設年月日	T13.7.7	S54.3.1	S60.7.23	S30.8.1
配車台数	48両	81両	66両	56両
施設内容	事務所 電車営業所 電車車庫 車両整備工場	営業所 バス車庫 整備工場	営業所 バス車庫 整備工場	営業所 バス車庫 整備工場

交通

